

令和8年度 豊田地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—	
◆ 事業計画	
☐ 地域の現状と今後の方向性 豊田地区の高齢化率は、令和7年9月末現在29.38%であり、栄区全体の30.87%を下回っている。しかし、地区内でも地域差が大きく、最も低い長尾台町では19.1%、最も高い本郷台では40.79%となっている。また、本郷台では75歳以上の後期高齢者の割合が28.2%に達し、住民の4人に1人以上が75歳以上という状況である。そのため、地域ごとに異なる課題への対応が求められている。 近年は、高齢者の足腰の筋力低下や認知症に関する相談が増加している。こうした状況を踏まえ、ケアプラザだけでなく、身近な地域で気軽に歩いて通うことができる集いの場の充実が必要となっている。また、認知症のある方やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域住民同士が見守り支え合う関係づくりも重要である。 さらに、要支援認定者数は増加傾向にあり、介護予防への取り組みを一層推進することが求められている。住民が住み慣れた地域で、その人らしい生活ができる限り長く続けられるよう支援していく必要がある。 また、高齢者支援に加え、子育て支援の充実も重要な課題である。乳幼児を育てる保護者の孤立を防ぐため、地域でのつながりづくりを進めるとともに、学齢期の子どもたちが地域で活躍できる機会を創出し、地域への愛着や誇りを育むことが求められている。 障害児・障害者についても、地域の中で見守られながら、その人らしく生活できる環境づくりを進めるため、さらなる理解促進や交流の機会が必要である。 一方で、高齢化の進行に伴い、地域活動を担う人材の不足が深刻化している。このため、地域住民と協働しながら、新たな担い手の発掘・育成に取り組み、持続可能な地域づくりを進めていくことが重要である。	
☐ 今年度の重点的な取組	
新規	継続
—具体的な取組内容—	
☐	☒ <地域福祉保健計画の推進支援> ・支え合い連絡会や3つの委員会を定期的に開催し、地区別計画の推進を行う。 ・各委員会と協働し、地域課題についての検討を行う。 ・第5期計画の推進について、連合町内会自治会や地区社協、各種委員会委員等と取り組む。
☐	☒ <地域ケア会議の開催> ・個別ケースについての地域ケア会議を開催し、地域全体で課題に取り組む。 ・個別ケースから把握した課題を包括レベルケア会議、協議体等に繋ぐための機会をつくる。 ・身近な場所で集える場、住民同士の支え合いの必要性を地域住民と共有し、地域における取組みを支援する。
☐	☒ <集まる場や見守り体制づくりの支援> ・歩いて通える場所でサロンや健康体操等介護予防につながる取組みができるよう、地域活動を支援する。 ・地域にある各種集いの場において、参加者同士の見守りができるよう、啓発する。 ・支え合い連絡会や委員会、地域ケア会議等により具体的な検討を行う。 ・サロンや見守り体制の体制づくりのため新たな担い手を発掘する。
☐	☒ <民生委員や専門職との情報共有> ・各地域の民生委員の方々と、専門職との情報交換を行い、必要な情報を共有する機会を図る。 ・地域団体との専門職（ケアマネジャーを中心に）との情報を共有し連携する場を図る。
☐	☒ <子育て世代や障害児者への支援> ・子育て世代が集い、親同士がお互いの悩みや困り感を共有できる場づくりを、地域の方とともに取り組む。 ・他ケアプラザと共催で実施している障害児余暇支援事業の中で、若い世代のボランティアの協力も募り、障害への理解を広める。 ・委員会の子ども及び障害児者に関する取組みを、区や区社協と連携して支援する。
◆ 事業報告・事業実績評価	
☐ 振り返り	
☐ 区からのコメント	

令和8年度豊田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	ケアプラザという公の立場を意識し、ホームページ等の資料を提示した上でサービス提供事業者を選択してもらうなど、特定の事業者や利用者への利益誘導等に陥らないよう公正中立を常に意識し、業務に努めます。	「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程及び個人情報保護に関する方針」に基づき、全職員が統一した認識とルールによって個人情報の保護にあたるよう努めます。また、職員全員を対象にした個人情報保護に関する内部研修を実施し、意識啓発を図ります。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要支援1・2と認定された高齢者が日常生活において具体的な生活目標を持ちながら生活を送っていたるように、利用者と家族との協働作業による介護予防プランの計画作成を行います。	利用者・家族の話をしっかり傾聴し、利用者のニーズや意向に基づいたケアマネジメントを行います。また、介護支援専門員のケアマネジメントの向上を図り、また抱えた課題を組織で解決し、解決のノウハウを蓄積します。 法令を遵守し、安定した介護報酬を確保します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	保健師等1名(常勤兼務)5 管理者・主任ケアマネジャー1名(常勤兼務)、社会福祉士2名(常勤兼務)、予防プランナー3名(非常勤専任)	管理者・介護支援専門員2名(常勤専任) 介護支援専門員2名(非常勤専任)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	介護保険で「要介護」「要支援」と認定を受けた方に、日帰りで食事・入浴・機能訓練などのサービスを提供し、ご本人やご家族の日常生活を支援します。		
実施体制	【実施日数】年間309日(休日:毎週日曜日、12/29～1/3) 【提供時間】10:15～15:20 【定員】31名(通所介護・第1号通所介護合計)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 ■通所介護 食費負担 780円 ■第1号通所介護 食費負担 780円	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤)、生活相談員2名(常勤)、 介護員13名(非常勤)、看護師(機能訓練指導員)4名(非常勤)、送迎運転員3名(非常勤)、		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和8年度「豊田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	27,106,123	0	27,106,123	0	27,106,123	横浜市より
内 受領額	27,106,123		27,106,123		27,106,123	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）			0		0	
雑入	160,000	0	160,000	0	160,000	
内 印刷代	60,000		60,000		60,000	
内 自動販売機手数料	100,000		100,000		100,000	
内 その他			0		0	
その他	1,221,000		1,221,000		1,221,000	
収入合計	28,487,123	0	28,487,123	0	28,487,123	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	15,535,773	0	15,535,773	0	15,535,773	法人本部経費が含まれている
内 本俸	12,983,773		12,983,773		12,983,773	
内 社会保険料	750,000		750,000		750,000	
内 手当計	1,790,000		1,790,000		1,790,000	
内 健康診断費	6,000		6,000		6,000	
内 勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	
内 退職給付引当金繰入額	0		0		0	
内 その他			0		0	
事務費	3,362,350	0	3,362,350	0	3,362,350	法人本部経費が含まれている
内 旅費	30,000		30,000		30,000	
内 消耗品費	819,350		819,350		819,350	
内 会議開い費	100,000		100,000		100,000	
内 印刷製本費	70,000		70,000		70,000	
内 通信費	300,000		300,000		300,000	
内 使用料及び賃借料	20,000	0	20,000	0	20,000	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支	20,000		20,000		20,000	
内 その他			0		0	
内 備品購入費	500,000		500,000		500,000	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	30,000		30,000		30,000	
内 職員等研修費	40,000		40,000		40,000	
内 振込手数料	20,000		20,000		20,000	
内 リース料	100,000		100,000		100,000	
内 手数料	20,000		20,000		20,000	
内 地域協力費	10,000		10,000		10,000	
内 公租公課	1,303,000	0	1,303,000	0	1,303,000	
内 事業所税			0		0	
内 消費税	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
内 印紙税	3,000		3,000		3,000	
内 その他			0		0	
内 その他			0		0	
事業費	375,000	0	375,000	0	375,000	法人本部経費が含まれている
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	375,000		375,000		375,000	
内 その他			0		0	
管理費	8,580,000	0	8,580,000	0	8,580,000	法人本部経費が含まれている
内 光熱水費	4,000,000		4,000,000		4,000,000	
内 清掃費	1,400,000		1,400,000		1,400,000	
内 機械警備費	300,000		300,000		300,000	
内 設備保全費	2,880,000	0	2,880,000	0	2,880,000	
内 空調衛生設備保守	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
内 消防設備保守	50,000		50,000		50,000	
内 電気設備保守	600,000		600,000		600,000	
内 害虫駆除清掃保守	26,000		26,000		26,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	1,204,000		1,204,000		1,204,000	自動ドア、エレベーター、文書廃棄
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 内訳			0		0	
支出合計	28,327,123	0	28,327,123	0	28,327,123	
差引	160,000	0	160,000	0	160,000	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	375,000	0	375,000	0	375,000	
自主企画事業 収支	△ 375,000	0	△ 375,000	0	△ 375,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	100,000	0	100,000	0	100,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	20,000	0	20,000	0	20,000	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	80,000	0	80,000	0	80,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和8年度「豊田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	35,627,819	0	35,627,819	0	35,627,819	横浜市より
内 受領額	35,627,819		35,627,819		35,627,819	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,412,405	0	6,412,405	0	6,412,405	横浜市より
内 受領額	6,412,405		6,412,405		6,412,405	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	10,000		10,000		10,000	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	10,000		10,000		10,000	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	5,000		5,000		5,000	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	791,250		791,250		791,250	
収入合計	43,210,474	0	43,210,474	0	43,210,474	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	38,756,474	0	38,756,474	0	38,756,474	法人本部経費が含まれている
内 本俸	28,741,474		28,741,474		28,741,474	
内 社会保険料	5,000,000		5,000,000		5,000,000	
内 手当計	4,000,000		4,000,000		4,000,000	
内 健康診断費	50,000		50,000		50,000	
内 勤労者福祉共済掛金	60,000		60,000		60,000	
内 退職給付引当金繰入額	900,000		900,000		900,000	
内 その他	5,000		5,000		5,000	
事務費	411,000	0	411,000	0	411,000	法人本部経費が含まれている
内 旅費	30,000		30,000		30,000	
内 消耗品費	70,000		70,000		70,000	
内 会議旅費	5,000		5,000		5,000	
内 印刷製本費	30,000		30,000		30,000	
内 通信費	80,000		80,000		80,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 備品購入費	50,000		50,000		50,000	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	
内 職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
内 振込手数料	5,000		5,000		5,000	
内 リース料	111,000		111,000		111,000	
内 手数料	5,000		5,000		5,000	
内 地域協力費	0		0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他			0		0	
事業費	1,553,000	0	1,553,000	0	1,553,000	法人本部経費が含まれている
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	526,000		526,000		526,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	200,000		200,000		200,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	43,000		43,000		43,000	
内 その他			0		0	
管理費	2,339,000	0	2,339,000	0	2,339,000	法人本部経費が含まれている
内 光熱水費	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
内 清掃費	340,000		340,000		340,000	
内 機械警備費	65,000		65,000		65,000	
内 設備保全費	834,000	0	834,000	0	834,000	
内 空調衛生設備保守	200,000		200,000		200,000	
内 消防設備保守	10,000		10,000		10,000	
内 電気設備保守	140,000		140,000		140,000	
内 害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	474,000		474,000		474,000	自動ドア、エレベーター、文書廃棄
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	
内 印刷			0		0	
支出合計	43,185,474	0	43,185,474	0	43,185,474	
差引	25,000	0	25,000	0	25,000	

自主企画事業費 収入	25,000	0	25,000	0	25,000
自主企画事業費 支出	923,000	0	923,000	0	923,000
自主企画事業 収支	△ 898,000	0	△ 898,000	0	△ 898,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位:千円)

施設名:豊田地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	22,000		22,000	18,300		18,300	73,000		73,000			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0	1,000		1,000			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	22,000	0	22,000	18,300	0	18,300	74,000	0	74,000	0	0	0
支出	人件費			0	9,300		9,300	16,000		16,000	53,200		53,200			0
	事務費			0	10		10	42		42	21,000		21,000			0
	事業費			0	12,000		12,000	15		15	930		930			0
	管理費			0			0			0	0		0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	21,310	0	21,310	16,057	0	16,057	75,130	0	75,130	0	0	0
	収支 (A)－(B)	0	0	0	690	0	690	2,243	0	2,243	-1,130	0	-1,130	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	子育てティーサロン	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の保護者同士の交流、子育てに関する相談へのアドバイスを行う。	4:子ども・青少年		ボランティアグループ「まつぼっくりの会」が当日の進行を行い、ケアプラザが運営を行う。また、地域の保育園、他のボランティアグループの協力を得て、育児講座、手遊び、人形劇公演等を行う。	0	0	0	0
2	ご近所茶話会	平成28年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の高齢者を対象としたサロン事業で、健康維持のための体操、レクリエーションを行う。	1:高齢者		頭・手先を使ったレクリエーション、体を使ったレクリエーションなどを交互に取り入れ、楽しみを提供する。また、抹茶と和菓子を食しながら、おしゃべりの場を楽しむ。個人ボランティアが企画・運営にも携わっている。	0	0	0	0
3	介護者のつどい	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	家族介護者同士の交流と悩みや経験、介護情報を共有することで、精神的負担の軽減や孤立防止を図る。	5:地域		家族介護者同士の交流と悩みや経験、介護情報を共有することで、精神的負担の軽減や孤立防止を図る。 下半期に隔月開催	0	0	0	0
4	シニアライフ講座	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	もしものときに備えて、自分の身の回りの整理をし、残された家族や周りの人の負担の軽減をするとともに、今後の人生を立ち止まって考えるため機会を提供するために実施する。	1:高齢者		11/4:シニアノート書き方講座 11/11:介護保険制度について 11/18:相続と遺言 12/2:高齢者施設について	0	0	0	0
5	AIAIAIの会	平成28年度	6:共催（2と3）	1:優先的に取り組み	認知症予防の普及啓発事業を身近な地域で参加してもらうこと、広げることを目的に町内会館で実施する。	1:高齢者		飯島町に限らず、どなたでも参加可能な認知症予防の普及啓発事業。手遊び、しりとり、座談などを通じて社会参加の場を作る。今年度より自主化し、ケアプラザは後方支援をしていく。	0	0	0	0
6	豊田スクエアステップ	平成28年度	4:共催（1と2）	2:発展させるねらい	高齢者の転倒予防、介護予防、認知症予防の効果を推進する。	1:高齢者		ストレッチや全身の体操をした上で専用のマットを利用して、ステップパターンを覚えて、間違わないように前に進む足踏みエクササイズを実施します。	0	0	0	0
7	口腔フレイル予防講座	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザに通う事の出来ない地域住民に対し、オーラルフレイルの大切さを学んで頂くため、歯科衛生士を招き地域の自治会館にて講義を行う	1:高齢者		7月実施予定。オーラルフレイル対策として、歯磨き、うがいの必要性の説明や、口腔体操の説明をする。	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児	
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者	
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）			7：その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
8	いつまでも自分の足で歩き続けるためのウォーキング講座	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	豊田エリアでは交通の便が悪い地域やエレベーターの無い集合住宅も多く、地域で生活してゆくためには自分の足で歩き、ADLを維持する必要がある。また、住民同士で活動する事によりコミュニケーションの場作りも行う	1:高齢者	5	12月実施予定。健康運動指導士を講師に招き、前年度の講座実習生も参加し、歩き方の手本となって頂く。今年度から自主化したウォーキングサークルのメンバー増員も目的とする。	0	0	0	0
9	サロン連絡会	平成28年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域で開催しているサロン活動の担い手が、情報交換を通してサロンで活用できる知識を得ること、団体の垣根を越えてつながり、必要な際に助け合える関係性を構築する。	1:高齢者	5	今回は情報交換に加えて見守りネットワーク委員会のメンバーも参加し、見守りチェックシートの紹介や見守りについて話す時間も設けて、各サロンでの見守りの一助になるよう呼びかけた。	0	0	0	0
10	口腔講座	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザに通う事の出来ない地域住民に対し、オーラルフレイルの大切さを学んで頂く為、講義を行う。	1:高齢者	5	11月実施予定。オーラルフレイル対策として、歯磨き、うがいの必要性の説明や、口腔体操の説明をする。	0	0	0	0
11	栄養講座	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢になると、様々な要因により食欲不振から体重が減少し低栄養状態となることが多い。低栄養はフレイルを招く重要な因子であり、介護予防の観点からも栄養を見直すことは重要であるため、講座を実施	1:高齢者	5	11月開催予定。高齢者を対象に栄養摂取の必要性を企業を招き講座を行う。	0	0	0	0
12	栄養講座	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢になると、様々な要因により食欲不振から体重が減少し低栄養状態となることが多い。低栄養はフレイルを招く重要な因子であり、介護予防の観点からも栄養を見直すことは重要であるため、講座を実施	1:高齢者	5	11月開催予定。地域のクリニックの管理栄養士を講師に招き、栄養素の説明や栄養バランスの整え方を講義。メニューを紹介し、栄区ヘルスメイトの協力で調理を行い試食をする予定。	0	0	0	0
13	口腔フレイル予防講座	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	豊田エリアでは、オーラルフレイルが進んでいるというJAGESのデータがある。オーラルフレイルの大切さを学んで頂く為、講座を行う。	1:高齢者	5	11月開催予定。オーラルフレイル予防として地域の歯科医師による講義を行う。	0	0	0	0
14	にこりんく共催事業子育てサロン	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	「子育て支援拠点にこりんく」が豊田CPへ出張します。距離が遠いこともあり行く機会が無いため、お家では出来ない遊びをおもいっきり親子で遊んで発散してもらうことと仲間作り交流の居場所作りをすること。	4:子ども・青少年	5	6/4、11/19年2回実施。足型製作とふれあい遊び、音楽で遊ぶことを実施。お家では出来ない内容が人気です。この機会がちょっとした相談や困りごとを話せる場になっています。	0	0	0	0
15	飯島保育園共催保育士と遊ぶ	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	保育園で子どもたちと行っている遊びを保育士さんと一緒に行うことで、地域で孤立せず子育てができる環境作り。保育士さんと気軽に相談できる窓口であることを広く周知する。	4:子ども・青少年	5	保育園で子どもたちと行っている遊びを保育士さんと一緒に行うことで、地域で孤立せず子育てができる環境作り。保育士さんと気軽に相談できる窓口であることを広く周知する。	0	0	0	0
16	余暇支援イベント	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいのある小・中学生の余暇を親子時間にする。学校以外の場や人とのかわりを持つことで障がい理解を広めること。	2:障害児・者	5	7/5ダンス12/20折り紙アート(予定)それぞれ講師から親子ともに体験をする。放課後デイサービスのない日曜日を設定。	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3	2：福祉保健活動に発展させることを		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）		ねらいとした事業		7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
17	父親講座2回連続	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	「子育て初めの一歩&体を使った遊び」、「絵本の読み聞かせ&仕事と育児の両立」を2回連続で行うことで地域の父親の居場所、交流をすることで子育てを応援する。	5：地域		4 全日本育児普及協会より講師を派遣してもらい豊田地区に必要な内容を実施。	0	0	0	0
18	メンズカレッジ@豊田(2期生)	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の新たな担い手の発掘ことを目的に実施。連続講座後は「自分の健康のため」と「誰かのために」の2つを掲げたボランティア団体へとなる仕組み作り。	5：地域		7 今年度は11月から4回連続講座として実施予定	0	0	0	0
19	わんわん講座	令和8年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の見守り活動の一員として、〇〇しながから見守りになることを、犬の散歩からはじめていくこと。地域の仲間作りと交流をもつことで今までケアブラザとつながってなかった方と知り合うキッカケ作り。	5：地域		7 11月から3回連続講座として実施予定	0	0	0	0
20	夜ヨガテラスヨガ	令和8年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の新たなおむね60才代までの地域活動をしていない方の参加をねらいイベントを企画。豊田地区における居場所、仲間作りのきっかけをつくることでイキイキ暮らせる機会とする。	5：地域		7 対象を初心者向けにすることで、ケアブラザに來たことのない方々に参加してもらう。6月～11月期間月2回実施。	0	0	0	0
21	ホップ・ステップ・麻雀ブ	令和8年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者の間で人気のある麻雀にスポットを当て、ステップ体操もセットにすることで、体幹を鍛え、脳トレも行う。普段、ケアブラザに來所した事の無い、新たな受講者を開拓する目的もある。	1：高齢者		5 9月～10月実施予定。30分はステップ体操、2時間は初心者麻雀を行う。	0	0	0	0
22	ケアマネサロン	令和8年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	栄区のケアマネジャー間の情報共有の場として場の提供を行う。講習等を通じてケアマネジャーのスキルアップも目指します。	6：事業者		10 8月から偶数月第3金曜日に実施予定。30分くらいミニ講座を行いフリートークを行う。	0	0	0	0
23	民生委員との懇談会	令和8年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	豊田地区の民生委員との懇談会を通じて地域の見守りについて情報交換・共有を行い、今後の見守り活動について方向性を確認していく。	5：地域		30 地域別に6/24、7/17、7/27実施。	0	0	0	0
24	ヤングケアラー	令和9年度	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	ヤングケアラーの基礎知識、現状を知ること、不安を抱えている子どもたちに気づくことができる。	5：地域		20 9月24日(木)15:00～ ヤングケアラーの現状と背景を理解し子どもの負担に気づく視点と無理なく支える関わりを学ぶ	0	0	0	0
25	認知症理解講座	令和9年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	ロバとも★とよだとの共催で認知症理解啓発のため講座を開催。見守りの一助となることを目指す	5：地域		30 10月31日(土)午前 ロバとも★とよだと共に講座を開催予定	0	0	0	0